



一本道

相良中学校通信 No.8

令和4年5月31日

校長 吉田憲一

1 ZOOM 授業配信「学びを止めない。

つながりを切らない。」

新型コロナウイルス感染症は、誰もがかかる可能性があります。コロナ禍の中、感染拡大防止のため、自宅待機をする生徒もいます。人権に配慮した冷静な言動を、今後もよろしくをお願いします。

さて、本校では、「学びを止めない。つながりを切らない。」の観点から、陽性や濃厚接触等で自宅待機をする生徒に対して、学校の個人用 GIGA タブレットを活用して、ZOOM での授業配信を行っています。教室の後ろにパソコンとビデオカメラを設置して、ZOOM で生授業配信しています。

授業の配信はもとより、お互いの顔が見えるので、自宅待機が解けた後、あまり不

質疑応答が繰り広げられます。自分たちの手で、より良い学校を創っていくための会議です。105名の全生徒が参加する相良中学校で一番大きな会議で、自治力を高めるととても良い機会です。



この写真は、5月23日に、2年1組で行われた「生徒総会に向けた話し合い」の様子です。学級委員長の立見君と西さんの司会のもと、活発な意見が出ていました。瀬口君は、意見箱の設置場所について、自分の考えを述べていました。学校をよりよくしたいという気持ちが伝わってきました。生徒総会当日が楽しみです。

3 現場を見ることは、校長の仕事の大きな1つ。

「校長先生は、普段いったい何をしているのだろうか？」と思われたことはありませんか？ 私は、カメラを片手に、よく授業を見に行きます。現場を見ることは、校長の仕事の大きな1つです。毎日見ていると感じることが2つあります。

1つ目は、生徒の学ぶ姿がとてもよいことです。とくに、「学んでいる目」です。

2つ目は、先生方の授業展開がとても素敵なことです。「一人で考えたり、書いたりする時間」、「ペアやグループや全体で話し合う時間」を多く設定して、主体的で対話的な授業展開を多く設定されています。

今後、授業での生徒や先生の様子等も紹介していきます。お楽しみに。



安なく登校できるようです。今後も ZOOM での授業配信は、継続していきたいと思えます。

2 「生徒総会」とは？ 自治力を高める良い機会です。

6月7日(火)に生徒総会があります。生徒総会とは、相良村でいえば、村議会のようなものです。相良中学校をよりよくするために、生徒会執行部が考えたテーマや計画や予算等について、事前に各学級に提案します。各学級では、提案された議案について、話し合いをし、質問や意見をもって生徒総会に臨みます。生徒総会の場では、